

新型コロナウイルスに関する制限措置の緩和
(豪首相府メディア・ステートメント) (5月8日)

5月8日、豪首相府は、国家内閣を受けて、新型コロナウイルス対策に関する制限措置の緩和を発表しました。同発表に関する首相府メディア・ステートメントの概要は以下のとおりです。なお、本概要は当館が便宜的に作成したものであり、番号・見出しも便宜的に付したものですので、正確な内容は原文 (<https://www.pm.gov.au/media/update-coronavirus-measures-08may20>) をご参照下さい。

1 全般

(1) 国家内閣は、豪州人が新型コロナウイルスに対して安全な環境で仕事に戻ることを支援し、経済をより持続可能なレベルに戻すため、今後数ヶ月にわたる制限緩和のオプションについて更に議論するため、本5月8日、会議を開催した。

(2) 豪州では6,899人の感染者が確認されており、97人が死亡している。現在の感染者数 (active cases) は約1,000人のみであり、過去1週間の新規感染率は低いままであった。検査は73万件以上実施され、高水準を維持している。

(3) より多くの人々を検査し、陽性者を追跡し、地域での感染が発生した際に対応するため、適切な管理を継続して行う必要がある。これらは、基本的な制限 (baseline restrictions) を緩和し、新型コロナウイルスに対して安全な経済において生活し、働くことを可能とするための前提条件である。

(4) 国家内閣は、豪州人を守り基本的な制限をリセットするために COVIDSafe アプリをダウンロードするよう改めて促した。530万以上の豪州人が既に COVIDSafe アプリをダウンロードした。これは大きな成果であるが、より多く必要である。

(5) 国家内閣は、5月15日に再度会議を行うことに合意した。

2 新型コロナウイルスに対して安全な豪州及び経済の再開

(1) 国家内閣は、基本的な制限を徐々に解除し、新型コロナウイルスに対して安全な豪州を実現するための3段階の計画を完成させた。

(2) 豪州は、これまで感染者数の曲線の平坦化に大成功し、日々の新規感染者数は非常に少ない。このため、コロナウイルスの感染拡大の抑制に寄与してきた制限を緩和する段階を慎重に開始できる。

(3) 我々は自信を持ち、かつ、慎重に制限解除の第一歩を踏み出している。これまでの成功は、新型コロナウイルスの拡大を遅らせ、その影響をマネージする能力を医療システムに構築したことを意味する。

(4) しかし、新型コロナウイルスの抑制の継続は共同行動にかかっていることを国家内閣は明確にしている。成功するかどうかは、新たなコミュニティの行動の規範、すなわち、物理的な距離をとる措置、適切な衛生措置及び外出時の安全を守る COVIDSafe アプリのダウ

ンロードにかかっている。

(5) 企業にとってこれは、顧客と従業員を保護するために時間をかけて新型コロナウイルスに対して安全に営業する計画を準備・開発することも意味する。

(6) 各段階は以下に対する我々の強いコミットメントに支えられる必要がある。

○可能な限り、他人から 1.5m の距離をとること

○適切な手洗いや咳・くしゃみの衛生措置を継続すること

○体調が良くない場合は自宅で待機し、呼吸器系の症状や熱がある場合は検査を受けること

○ウイルスを迅速に検出するため COVIDSafe アプリをダウンロードすること

○職場において新型コロナウイルスへの安全対策を策定すること

我々の成功は、我々が、新型コロナウイルスのパンデミックの間に日常生活の一部としてこうした行動をとれるかにかかっている。

(7) 豪州政府は慎重なアプローチをとっている。我々の3段階の計画は、各管轄（州・準州）に対して、各地の状況に最も適した形で、新型コロナウイルスに対して安全なコミュニティに移行するための道を提供する。

(8) 主な制限措置は3つの段階で示される（[ロードマップ概要](#)、[各段階の詳細](#)）。

○ステップ1は、経済を慎重に再開し、豪州人に職場や社会活動に戻る機会をもたらすことに重点を置く。10人までの集会、5人までの自宅への来客、近郊への旅行が含まれる。

○ステップ2は、ステップ1に加え、20人までの集会、ジム、美容サロン、美術館や映画館を含む娯楽施設が追加される。

○ステップ3は、生活及び仕事での新型コロナウイルスに対して安全な道への移行であり、100人までの集会が認められる。ステップ3は、ウイルスが脅威である間、「新たな日常」となる。海外渡航や100人以上の集会は引き続き制限される。

三段階の計画の下、各管轄は、引き続き、各地の状況に合わせて決定する。各管轄は、異なる進捗で制限を緩和できる。先住民地域や脆弱な集団における特別な取り決めは継続される必要がある。

(9) 国家内閣は、三段階の計画の一部として、3週間毎に定期的な見直しと進捗状況の評価を行うことに合意した。制限緩和を受けた状況を注視していく。これにより、変化の影響の評価、制限緩和の前提条件の進捗状況の追跡、各段階間の移行の速度の決定、更なる決定を行うことができる。我々は、感染者数の増加や流行の可能性に対して準備ができていますが、再発はオプションではない。第二波を経験する余裕はない。人々、経済、社会へのコストは大きすぎる。我々は、各段階で成功し、安全かつ自信をもって前進すべきである。

(10) 国家内閣の目標は、新型コロナウイルスに対して持続的に安全な豪州を7月に実現することである。

(了)